



山口県立下関西高等学校

## こんぼすたーず

山口県下関市後田町四丁目10番1号

### 身近な細菌を用いた生ごみの 効率的な分解に関する研究



コンポストの分解の  
様子

家庭から出た生ごみの大半は焼却処分されている。そこで、生ごみの焼却によって排出される二酸化炭素を削減するためにコンポストの利用に着目した。家庭で利用しやすくするため、私たちはコンポストの堆肥化にかかる時間を短縮したいと考え、コンポストの堆肥化に適する微生物を調べるために、次の研究を行った。

乳酸菌、酵母、納豆菌、微生物資材の4種類の微生物のいずれかを入れた市販の腐葉土に、米ぬか、微生物、生ごみを混ぜ、2日に1回水を加えてかき混ぜる。さらに、分解が進んだ土でカイワレダイコンを育て、根や茎の長さを比較し、土に含まれる栄養素を調べ、堆肥化に適した微生物を調査する。